

## 家族の絆・個人部門

番号	賞	氏名	作品	
1	最優秀賞	鈴木 哲也	介護状態の父へ	親父 オムツ換えてるとき「すまねえな〜」って言うなよ 俺が赤ん坊の時、そんなこと言った覚えねえぞ…
2	優秀賞	松本 芽久	弟へ	いつもおやつをのこしてたね。僕の誕生日の日にためていたおやつをくれた時、とてもうれしかったよ。
3	優秀賞	須藤 和愛	おじいちゃんへ	入院している間、いつもきれいだった庭があれていた。その時、気付かされた。いつも庭をきれいに保ってくれてありがとう。帰ってきたら一緒に草引きしようね。
4	家族の絆賞	匿名希望	お母さんへ	今まで女手一つで育ててくれてありがとう。お父さんが天国に行っちゃった時 私の前では強がってなみだを見せなかった。その時のお母さん、めっちゃかっこよかった。じまんのお母さんだよ。
5	みえの子ども応援賞	中北 陸	お母さんへ	お母さんの手は、少しかたいです。お母さんは、朝から夜までよく働きます。お母さんの手が大好きです。

6	入選	奥田 みくる	お兄ちゃんへ	ママから聞いたよ。私が小さい時、かべにらくがきしてたら、後をおって横で消しごむ持って消してくれたって。今でもママにしかられる時かばってくれるお兄ちゃんにありがとう。
7	入選	匿名希望	お父さんへ	「パパいやだ。」って反抗する私。「どこいった。」って気にしてくれるパパ。何でも直しちゃう所はちょっとぶり尊敬。直接は言えないよ。でも、自慢のパパだよ。大好きだよ。
8	入選	荒川 響	お母さんへ	今日もケンカした。こわくて、つらかった。早く仲直りしたい。ありがとうはここにあるのに。
9	入選	早川 そのか	お母さんへ	行ってきます、といって家を出た。少し歩いてふり返ってみると、母が裏口からのぞいて手をふっていた。さっき、ばいばいしたばかりなのに。毎朝のことだけでもものすごく愛が伝わってくるよ。ありがとう。
10	入選	塚本 脩平	お母さんへ	テスト勉強をしている時、そっと置いてくれる、ココアの味は、お母さんの頑張れと、温かさが入ってる。
11	入選	森口 英明	お父さんへ	ぼくがねるころに聞こえるエンジンがとまる音。その音を聞いて安心してねむりにつく。お父さん無事に帰ってきてくれてありがとう。そして日々かんしゃしています。
12	入選	内田 真樹	お母さんへ	苦しかったことを話すどたまっているよね。それは無視じゃなくて一緒に苦しんでくれたんだね。
13	入選	橋本 菜穂	娘へ	恥ずかしがりやさんのあなたが、「いつもありがとう」と書いて飛ばしてくれた、紙ひこうき。今ではたくさん集まった、色とりどりのひこうきが、ママの宝物です。
14	入選	金子 夢実	お父さんへ	ありがとう。ウインナーばかりのお弁当。そのころはいやだったけど、いまではすごくうれしい。
15	入選	井上 智貴	母へ	ぼくが受験のことで悩んでいるときに お母さんは無言で何かをぼくにくれました。その手の中には、「絶対合格」と手ぬいで作られたお守りだった。ありがとう、お母さん。
16	入選	中島 鈴行	かあちゃんへ	ぼくが1才成長すると、かあちゃんも1才成長するよ。ぼくは大人になっていくけど かあちゃんは、おばあちゃんになっていくね。ぼくが助けるから安心して年をかさねていってね。
17	入選	梅澤 瞭太	家族へ	家に帰るといつも聞く、「おかえり。」の一言は、僕に帰る場所がある確かな証拠。
18	入選	島田 萌加	父へ	みんなが寝てからも災害復旧で現場で仕事をしている父。父の仕事がなかったら電話ができなくなるね。雨や風が強くてもがんばる姿ほこりに思います。いつもありがとう。
19	入選	三田村 ちはる	息子へ	先をゆく四才の息子坂道でママを振り返る「ほら オレのをもてば あぶくないぞ」 小さな手が とってもとても 大きく見えたよ ありがとう
20	入選	森口 かほり	両親へ	仕事で悩んだ私に、「頑張れ」と言った父。「頑張らなくていい」と言った母。それぞれの優しさをありがとう。
21	入選	渡邊 歩夢	母へ	もう背は追い抜いたけど、まだ何かが抜かせない。親の苦労を身にしみて、やっと追い抜けるかな。
22	入選	三上 涼馬	父へ	いつか本気の腕ずもうがしたいから もう少しだけ待っていてね
23	入選	篠崎 恵美	娘へ	難病のママと自閉症のひなちゃんだけど、周りのみんなのあたたかさや優しさをたくさん感じられて、すごく幸せだね。病気も障害も長い付き合いだから、お友達になっちゃおう！！
24	入選	西村 芳和	父へ	父、生前はあなたの悪い所ばかりを見ていた。ちょっと遅いけど、近頃、あなたの良い所ばかりが見える、不思議だね。
25	入選	大久保 昊	おかあさんへ	ぼくがねるとき おやすみっていいながら あたまをなでってくれるおかあさんが一ばんすき そうしたら ぼく ほっとしてすぐねれるんだ

26	佳作	荒木 峻	家族へ	いつも一緒にいると温かい気持ちにしてくれてありがとう。いつもなやみを聞いてくれてありがとう。いつも遊んでくれてありがとう。いつかぼくもこんな家族をもちたい。
27	佳作	垣野 まどか	お父さん、お母さんへ	いつもたくさんの舞台を用意してくれてありがとう ピアノを習わせてくれた、ピアノの舞台 塾に行かせてくれた、学習の舞台 その舞台を無駄にしないようにがんばるね
28	佳作	大森 香佳	お母さんへ	私の気持ちの変化に気づいたのはあなたでした。次は私が誰かの変化に気づこうと思います。一人一人の気持ちを大切にしようと思います。
29	佳作	米川 かなで	お父さんへ	へトへトになって帰ってくるお父さん お疲れ様 毎日遅くまでありがとう 思っけても言えなくて 心の中で”ありがとう”
30	佳作	山内 玲佳	お父さん、お母さんへ	一人で家族を離れて働いているお父さん。一人で子ども三人を育てているお母さん。私たちが毎日笑って過ごせるのは2人のおかげです。ありがとう。
31	佳作	山本 果林	母へ	いつも朝起こしてくれて 弁当作ってくれて 怒ってくれて 面倒見てくれて ありがとう。あなたが今まで私にしてきてくれたことは”あたりまえ”ではありません。
32	佳作	大川 玄登	お兄ちゃんへ	けんかは、するけど、二人でいるとなんだか楽しいね。
33	佳作	匿名希望	マミーへ	いつもやさしくしてくれてありがとう。「マミーがいつも味方だよ。だから自分から死なないで」とってくれたこと、うれしかったです。これからもやさしくしてね。
34	佳作	匿名希望	天国のお母さんへ	お母さん 天国にいつから11年がたちました。私は14さいになりました。最後まで、愛情もって育ててくれてありがとう。天国で、見守ってね。本当にありがとう。
35	佳作	太田 瑞己	ママへ	はじめておすばんしててねと言われたなつ休み、ぼくは不安でしかたなかった。ママが作ってくれたおにぎり、なみだといっしょにのみこんだよ。ママ、いつもありがとう。
36	佳作	福岡 ちひろ	母へ	感謝の種を育てる。今はまだ、照れくさいけれど、いつか花にして、伝えるんだ。
37	佳作	川島 千枝	お母さんへ	怒られている。そう思っていた言葉はすべて「心配」でした。気づけてよかった。心配させてごめんね。ありがとう。
38	佳作	田中 洸志	ほっちゃん(おじ)へ	春の竹の子、夏の流しそうめん、秋の焼いも、冬のおもち、いつもきせつのおいしいすてきなおくりものでした。もう会えなくなりましたけど ぼくの一部になって残っているよ。 ありがとう。
39	佳作	野島 翼	はやちゃん(弟)へ	はやちゃんうさぎ、ぼくはカメ。でもぼく、1日でも休まずにがんばるで。一しょにがんばっていこな卓球
40	佳作	よねざわ めい	おとうさんへ	おしごとがんばれ。いつもやさしくできなくてごめんね。でもおとうさんがやさしいから めいは、あんしんします。
41	佳作	島 裕乃	お父さんへ	朝2時に帰ってきて朝7時20分に会社へ行き頑張るお父さん、「そんなに頑張らないで」といいたくなる生活に涙が出ます。365日私たちのために頑張ってくれてありがとう。
42	佳作	宮本 幸佳	家族へ	最近「ありがとう」と言う回数が増えた。言葉で伝える大切さに気付けたからかな。これからも伝え続けていきたい。本当にありがとう。
43	佳作	村田 菜琉	忙しい祖母へ	家事と仕事で忙しいおばあちゃん。そんなおばあちゃんが、誰にも言えない相談や、学校生活でのこともいつも夜に聞いてくれる。ぶつかることもあるけれど、この夜の時間が大好き。毎日ありがとう。

44	佳作	西村 真夕姫	ひいばあちゃんへ	三桁の年まであと五年。東京オリンピックみようね。動かない足の代わりに動く頭と手、がんばれ！！
45	佳作	林 陽子	娘へ	育児は育自。あなたのおかげで、なんとか大人になれたよ。ばあばになったけどね。
46	佳作	鈴木 えみ子	娘へ	赤ちゃんができずに涙に暮れていた私の元へ 8年かけてあなたがやって来た。あなたが生まれて来てくれたから、立派に成人してくれたから、母さんの人生もめっちゃリア充！
47	佳作	新谷 恵美	お父さんへ	お父さんの最期が近付いた時 ベッドに横たわるお父さんに「手をにぎって」って言ったら お父さんの方が強くてそれだけで涙が出たわ。ありがとうお父さん。
48	佳作	匿名希望	娘へ	あなたが産まれてくれて、もう1度私の人生は始まりました。一緒にお花を摘んだり、ブランコに乗ったり毎日が幸せです。本当に産まれてきてくれてありがとう。
49	佳作	村田 悠華	お母さんへ	大きな手で握るおにぎり。いつも「大きすぎる。食べれない！」って言うけれど本当は、「ありがとう」感謝の気持ちでいっぱいです。大きなおにぎりキライじゃないよ！
49	佳作	前川 梨紗	お母さんへ	いつも大きな笑い声のお母さん、私が大きくなって似てきたねって言われるとちょっと嬉しいんだ。
49	佳作	小濱 翔太	お父さんへ	仕事場にお弁当を届けにいったとき、いつもと違う顔をしていました。それだけ大変なことを毎日しているのに、休みの日 いつも遊んでくれありがとう。仕事をがんばってください。
49	佳作	三上 真梨子	日葵へ	あなたが生まれてきてくれて、今まで味わったことのない気持ちが溢れました。自分よりも大事な人。あなたの笑顔を見ることが私の一番の幸せです。どうかあなたの未来が幸せでありますように…
49	佳作	鈴木 萌	息子へ	3才で初めて言った「ママ」の一言。ゆっくりでもいい、一緒に前に進もう！！
49	佳作	番場 馨	娘へ	おとうちゃんがげんきにかえってくる日をまっています あの手紙で更正する事が出来ました 娘よ、ありがとう

## 家族の絆・ペア部門

番号	賞	氏名	作品		氏名	作品	
1	最優秀賞	則竹 寿紀	お母さんへ	だんだん小さくなっていく、石けんを見ていると、胸が熱くなるよ。「泥だらけのユニホームを風呂場で手洗いしてくれてありがとう。」	則竹 智加子	息子へ	「お疲れさま。」汚れたユニホーム。母には、うれしいお土産だよ。
2	優秀賞	畑中 美咲	パパへ	おとうさんの帰りは、いつもおそい。そのつかれた顔を見れば分かる。お父さんは、家族のために、がんばってくれている。家族のために、ありがとう。	畑中 新	みーちゃんへ	お父さんの疲れは、毎日、美咲のかわいい笑顔を見ることによってリセットされる。こちらこそ笑顔パワーをありがとう。
3	家族の絆賞	飯田 爽	お母さんへ	お母さんが作る料理は、星100個だよ。	飯田 道子	爽くんへ	「ごちそうさまー！」の元気な言葉をありがとう！一緒に渡してくれた笑顔は星満天になったよ！
4	みえの子ども応援賞	奥田 俳句	お母さんへ	おこった顔のお母さんは好きじゃない。何をおこっているの？笑ってほしいな	奥田 千香	はい君へ	ふと鏡を見るとこわい顔。あなたのひと言で気づかされる。何にイラついていたのだろう。気づかせてくれてありがとう
5	入選	山口 博子	賞子へ	賞子が失敗すると「なんであなたは・・・」と言ってしまうのに、お母さんが失敗して賞子に迷惑をかけても、笑顔で「賞子は大丈夫！お母さん疲れとるんやよ！」と言ってくれた。なんでそんなに優しいの！	山口 賞子	お母さんへ	この優しさはお母さんからもらったんやよ。
6	佳作	牧野 茜	お母さんへ	お母さんいつもありがとう。お母さんが入院した時、なきました。でも、あうたびうれしくてすごかったのしかった。手紙も、ありがとうがはいつてうれしかった。これからもよろしく、ありがとう。	牧野 由美子	茜へ	お母さんが病気になり長い入院生活中にいっぱい我慢の中で涙ではなく沢山の笑顔をプレゼントしてくれました。今、元気で居られるのも茜のおかげです。やさしさと強さを持つ、茜が大好きです。ありがとう。
7	佳作	伊藤 ゆずな	パパへ	パパ、毎日お仕事おつかれさま。いっしょにお風呂に入るのが楽しみでまっているんだよ。	伊藤 貴彦	ゆずなへ	今のパパの楽しみは、ゆずなの「おかえり」という明るい声を聞くこと、そして、ゆずなと一緒に風呂に入りながら、その日の出来事をきくことだよ。これからもいっぱい話をきかせてな！

## 地域の絆・個人部門

番号	賞	氏名	作品	
1	最優秀賞	山本 明日香	かけがえのない友へ	私がほかの友達から仲間外れにされて、教室に入れなかった時、ろう下にいたら無言でそっとよりそってくれてありがとう。その温かさをいつまでもわすれません。
2	優秀賞	中谷 あかり	地域の人へ	自分の地元が大好きなのは、あったかい「おかえり」で優しく包んでくれるから。「ただいま」の笑顔にこめてありがとう。
3	優秀賞	森 美沙紀	引退した先輩へ	強く感じた 今までどれだけ頼ってきたか ずっとかっこいい手本でいてくれてありがとう 受験が終わったら 私と勝負をしてください
4	地域ふれあい賞	落合 凜星	ライバルへ	一緒に努力して、一緒に戦って、一緒に泣いて、一緒に笑って、あなたは私の永遠のライバルです。
5	みえの子ども応援賞	谷村 絵未里	担任の先生へ	毎日、黒板にメッセージを書いてくれてありがとう。誰かの誕生日がくると、「3B通信」をつくって祝ってくれてありがとう。こんな、ステキな先生が私たちの先生で本当にありがとう。

6	入選	戸松 海	友達へ	励ましてくれた、間違いを叱ってくれた、悲しいときはずっと一緒にいてくれた 私が感じたこの温かい気持ちを今度はあなたに届けたい いつもありがとう
7	入選	豆塚 颯太	地域の方々へ	いつも旗当番でぼくたちを守ってくれている。雨の日、雪の日、ずっとぼくらは守られていきている。
8	入選	柴 善之	親友へ	昔から嫌われ、いつも孤独だった俺を友達として受け入れてくれてありがとう。中学は違うけど俺はお前のことを一生忘れないからな。
9	入選	匿名希望	近所の子どもたちへ	人の子も叱る勇気と優しさで、地域で育てるお手伝い。みんなすくすく、この地で育て！
10	入選	梅津 康治	近所の 小さな子供たちへ	いつもままごとに誘ってくれてありがとう。こんなお爺ちゃんでも友だちなんだね。
11	入選	下野 えい子	集合住宅に住む 子供たちへ	見知らぬ人に 笑顔で「こんにちは」 君たちは大人への見本です ※「こんにちは」の「は」は「わ」です
12	佳作	曾貝 麻柚子	先輩へ	パスをつなげていく チームがいちがんとするために パスをつなげていく 先輩の気持ちをうけついで パスをつなげていく 感謝の思いをこめて
13	佳作	道田 洸	センセイ(塾の先生) へ	ヤル気を失い 無きりよくなっていたときに センセイの明るい声のはげましでモチベーションが 1から100に。気にかけてくれてありがとう
14	佳作	井上 ひかる	親友へ	誕生日の夕方 インターフォンを聞いて外に出たら 3人のニヤけた顔と大きなプレゼント 今までで1番最高の誕生日をありがとう あのときのパースデーソング、録音しておけばよかったかな
15	佳作	匿名希望	中学校の先生へ	先生、あの時私に言ったこと覚えていますか？頑張ることに疲れ、世界が灰色に見えていたとき。『一生懸命頑張るあなた、先生には輝いて見えるよ』 その言葉で世界が七色に光り始めました。そんな私も今は先生です。
16	佳作	倉野 優月	先輩たちへ	先輩たちのおかげで部活が大好きになりました。絶対同じ高校へ行って、まだまだ後輩させてもらいます。
17	佳作	高橋 健斗	倉野先生へ	あなたの心のこもった怒鳴り声、今も私に響いています。
18	佳作	南出 妃香	友達へ	体が弱くて でも気は強くて限界までやってしまう私に ストップをかけてくれてありがとう。助けてくれてありがとう。

## 地域の絆・ペア部門

番号	賞	氏名	作品		氏名	作品	
1	最優秀賞	豊田 恵太	鷺野先生へ	鷺野先生は、いつも僕が何かしたら「ありがとう」って言うけど、本当は自分のほうが、倍、「いつもありがとう」って言いたいです。	鷺野 由希子	恵太へ	「今日は、学校来れるかなあ・・・。」そんな風に心配していたのがウソのよう。今は毎日元気に「おはようございます！」と言って登校するようになったよね。卒業までのあと半年、今日も学校で、『待ってます。』
2	優秀賞	パスカル ドナ	さかもと先生へ	日本語がまだ分からない私に いつも色々教えてくれて ありがとうございます！！こんなに漢字が書けるようになりました。	坂元 麻衣子	ドナさんへ	「あいうえお」から始めたことが信じられないですね。私も本当に嬉しいです。いつも最後まで真面目に取り組むドナさん。これからも一緒に頑張ろうね！
3	地域ふれあい賞	匿名希望	ぼてあーへ	いつも笑ってる。君といるといつもそう。そんな幸せな日々や君といれた時間は大切な思い出。かけがえのない日々をありがとう！	匿名希望	ぼてせーへ	こんなことを言うのは照れくさいけど、やっぱり一緒にいると幸せだなあと思うんだ。このまま時間がとまればいいのにな。楽しい時間をありがとう！！
4	みえのこども応援賞	増田 温乃	まなちゃんへ	赤ちゃんのころからいっしょに遊んだまなちゃん。今も遊ぶと笑顔になれる。笑わせてくれてありがとう。これからもよろしく。	落合 真菜	はるのちゃんへ	なやみ事があってもはずかしくていえなかった。でもそんな時「どうしたの？」っていつてくれたはるのちゃん。気づいてくれてありがとう。
5	入選	山本 亮我	そうたへ	いつも、ぼくが困ったとき、ヒーローみたいに、かけつけてくれて、ありがとう。これからも、ヒーローになってたすけてね。	森山 颯太	りょうがへ	いつでもかけつけるよ。困ったときは、おたがいヒーローになる。これからも、よろしく。
6	佳作	高見 明穂	佐藤真由へ	心が折れそうになった時、すぐに気付いて支えてくれてありがとう。真由のおかげで今の自分があるよ。	佐藤 真由	高見明穂へ	誰よりも理解してくれて 誰にも変えられない存在 素直でいられる場所をありがとう



## 育児男子賞

番号	賞	氏名	作品			
1	育児男子賞	中村 好里	お父さんへ	お父さんのお弁当、うさぎの目が、耳の上、けれど、おいしかったよ。		
番号	賞	氏名	作品		氏名	作品
1	育児男子賞	小高 夢叶	パパへ	うちのパパはせんたく干しの名人です。まいにちパパがせんたくするいえは あまりきいたこと がありませんが とても上手です。いつもありが とう。	小高 直人	ゆめかへ パパ、ママが忙しいと色々手伝ってくれるゆめ か…ありがとう。家事を家族ですると何でも楽し くなるよ。毎日忙しいけど限られた時間を大切 にしよう。